

朝霞市DX推進実施計画  
【令和8年度（2026年度）版】

令和8年3月

朝霞市

# 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

## 実施計画一覧

重点取組事項	取組事項	担当	項番
(1) 行政手続のオンライン化	1 手続等のオンライン化の拡充	デジタル推進課 各手続等所管部署	1
	2 オンラインキャッシュレス決済の手段等の拡充	デジタル推進課 収納課 出納室	2
(2) 新しいデジタル技術の利用推進	1 新しいデジタル技術（生成AIなど）の活用による業務改革の推進	デジタル推進課 全部署	3
	2 導入済みデジタル技術（RPA、GISなど）の拡充	デジタル推進課 全部署	4
(3) 柔軟で働きやすい職場環境づくり	1 テレワークの推進、定着	デジタル推進課 職員課	5
	2 庁内LAN無線化の検討、実証実験、導入	デジタル推進課 財産管理課	6
(4) フロントヤード改革の推進	1 申請書作成支援システムの拡充、バックヤード連携強化	デジタル推進課 総合窓口課 支所 出張所 各窓口業務所管部署 (健康づくり課ほか)	7
	2 キャッシュレス決済対応窓口の拡充	デジタル推進課 総合窓口課 支所 出張所	8
(5) 人材育成	1 デジタル人材の育成	デジタル推進課	9

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

### (1) 行政手続のオンライン化

番号	取組事項	担当	
(1) - 1	手続等のオンライン化の拡充	デジタル推進課、各手続等所管部署	
事業概要	年間処理件数の多い手続やオンライン化への制約がない手続から優先してオンライン化する。また、国が「特に国民の利便性向上に資する手続」としている子育てや介護関係の26手続について、マイナポータルを利用した「ぴったりサービス」の活用を目指す。また、市民と地域のニーズに応じたサービスを効率的かつ効果的に提供する観点から、デジタル地域通貨等の新たなオンライン化基盤の導入について検討する。		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間、場所を問わず行政手続が行えることによる市民の利便性向上</li> <li>・ 窓口対応時間の削減による事務の効率化</li> </ul>		
年度計画	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン化可能な手続精査、実施</li> <li>・ 新たなオンライン化基盤の導入検討</li> </ul>	
	令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 条例、規則等の検討</li> </ul>	
	令和10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン化による手数料の検討</li> </ul>	
	令和11年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン化可能な手続精査、実施</li> <li>・ オンライン化実施状況確認</li> </ul>	
	令和12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総括評価、オンライン化実施状況確認</li> </ul>	
数値目標	電子申請・届出サービス、ぴったりサービスを活用する手続数、申請数		
	令和7年度実績（見込）	手続数	277件
		申請数	32,099件
	令和8年度	手続数	290件
		申請数	33,700件
令和12年度	手続数	345件	
	申請数	40,000件	

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

番号	取組事項	担当				
(1) - 2	オンラインキャッシュレス決済の手段等の拡充	デジタル推進課、収納課、出納室				
事業概要	公共施設予約システムにおけるオンラインキャッシュレス決済手段やeL-QRに対応した税や公金の種類を拡充するとともに電子申請・届出サービスに電子収納機能を導入し、手続きがオンラインで完結できる環境を整備する。					
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンラインキャッシュレス決済手段の拡充による市民の利便性向上</li> <li>・ eL-QRに対応した税や公金数の拡充による市民の利便性向上</li> <li>・ 申請から支払いまで一連の手続きをデジタルで完結できることによる市民の利便性向上</li> <li>・ 窓口対応時間の削減による事務の効率化</li> <li>・ 未納、滞納率の改善</li> </ul>					
年度計画	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン決済手段の拡充</li> <li>・ eL-QR対応公金数拡充に向けた調査、検討</li> </ul>				
	令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 窓口対応時間削減状況調査、集計</li> </ul>				
	令和10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子収納機能導入可能手続調査</li> </ul>				
	令和11年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導入の効果検証</li> </ul>				
	令和12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総括評価、窓口対応時間の削減状況確認</li> </ul>				
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ eL-QRに対応した税や公金の費目数</li> <li>・ オンラインキャッシュレス決済利用件数</li> </ul>					
	令和7年度実績（見込）	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">eL-QR対応費目数</td> <td style="text-align: right;">2件</td> </tr> <tr> <td>オンライン決済利用件数</td> <td style="text-align: right;">118,290件</td> </tr> </table>	eL-QR対応費目数	2件	オンライン決済利用件数	118,290件
	eL-QR対応費目数	2件				
	オンライン決済利用件数	118,290件				
令和8年度	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">eL-QR対応費目数</td> <td style="text-align: right;">4件</td> </tr> <tr> <td>オンライン決済利用件数</td> <td style="text-align: right;">137,000件</td> </tr> </table>	eL-QR対応費目数	4件	オンライン決済利用件数	137,000件	
eL-QR対応費目数	4件					
オンライン決済利用件数	137,000件					
令和12年度	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">eL-QR対応費目数</td> <td style="text-align: right;">8件</td> </tr> <tr> <td>オンライン決済利用件数</td> <td style="text-align: right;">274,000件</td> </tr> </table>	eL-QR対応費目数	8件	オンライン決済利用件数	274,000件	
eL-QR対応費目数	8件					
オンライン決済利用件数	274,000件					

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

### (2) 新しいデジタル技術の利用推進

番号	取組事項	担当
(2) - 1	新しいデジタル技術（生成AIなど）の活用による業務改革の推進	デジタル推進課、全部署
事業概要	生成AIやノーコードツールなどの汎用的なデジタル技術の全庁的な活用と、特定の行政課題を解決する専門的なデジタル技術の導入を両輪で進め、既存業務の抜本的な見直しと行政サービスの質の向上を図る。	
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民対応の充実（業務改革により創出された人的資本の転換）</li> <li>・企画立案の効率化、データ分析の迅速化</li> <li>・職員の作業時間の短縮</li> </ul>	
年度計画	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁試行の実施、本導入（生成AI）</li> <li>・各部署が抱える行政課題の把握</li> <li>・解決策となるデジタル技術の情報収集</li> </ul>
	令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用ガイドラインの改訂（生成AI）</li> <li>・モデル事業の実証実験、横展開</li> </ul>
	令和10年度	
	令和11年度	
	令和12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期計画への反映</li> </ul>
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいデジタル技術活用による業務削減時間</li> </ul>	
	令和7年度実績（見込）	業務削減時間 1, 172時間
	令和8年度	業務削減時間 7, 032時間
	令和12年度	業務削減時間 81, 432時間

※障害者活躍推進計画に基づき職員の障害や多様な特性を尊重し、誰もがその能力を最大限に発揮できるデジタル環境を整備していきます。

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

番号	取組事項	担当				
(2) - 2	導入済みデジタル技術（RPA、GISなど）の拡充	デジタル推進課、全部署				
事業概要	既に導入しているRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）、GIS（地理情報システム）等のデジタル技術について、利用範囲の拡大を図る。各部署のニーズを把握し、費用対効果の高い業務から順次適用を進める。					
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定型業務の自動化による年間作業時間の削減</li> <li>・ 入力ミスの削減による業務品質の向上</li> <li>・ 地図情報の可視化による市民への情報提供強化</li> <li>・ 職員の働き方改革の推進</li> </ul>					
年度計画	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各部署の業務棚卸し、ニーズ調査</li> <li>・ RPAシナリオの開発</li> <li>・ 各種ツール活用研修の実施</li> </ul>				
	令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RPAシナリオの高度化</li> </ul>				
	令和10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GIS活用部署、データの拡充</li> </ul>				
	令和11年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全庁的な利用促進キャンペーン</li> </ul>				
	令和12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 費用対効果の総合評価</li> <li>・ 次期計画への反映</li> </ul>				
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RPA適用業務数</li> <li>・ GISのレイヤー数</li> </ul>					
	令和7年度実績（見込）	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">RPA適用業務数</td> <td style="text-align: right;">7業務</td> </tr> <tr> <td>GISのレイヤー数</td> <td style="text-align: right;">765レイヤー</td> </tr> </table>	RPA適用業務数	7業務	GISのレイヤー数	765レイヤー
	RPA適用業務数	7業務				
	GISのレイヤー数	765レイヤー				
	令和8年度	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">RPA適用業務数</td> <td style="text-align: right;">10業務</td> </tr> <tr> <td>GISのレイヤー数</td> <td style="text-align: right;">780レイヤー</td> </tr> </table>	RPA適用業務数	10業務	GISのレイヤー数	780レイヤー
RPA適用業務数	10業務					
GISのレイヤー数	780レイヤー					
令和12年度	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">RPA適用業務数</td> <td style="text-align: right;">22業務</td> </tr> <tr> <td>GISのレイヤー数</td> <td style="text-align: right;">840レイヤー</td> </tr> </table>	RPA適用業務数	22業務	GISのレイヤー数	840レイヤー	
RPA適用業務数	22業務					
GISのレイヤー数	840レイヤー					

※障害者活躍推進計画に基づき職員の障害や多様な特性を尊重し、誰もがその能力を最大限に発揮できるデジタル環境を整備していきます。

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

### (3) 柔軟で働きやすい職場環境づくり

番号	取組事項	担当
(3) - 1	テレワークの推進、定着	デジタル推進課、職員課
事業概要	令和7年7月に制度化したテレワークを、業務設計、運用ルール、情報セキュリティ、機器整備の面から一層充実させ、より多くの部署で効果的に活用できる制度を実現する。	
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産性向上（通勤負担の軽減や集中業務時間の確保）</li> <li>・人材確保、定着（多様な働き方の実現と魅力ある職場の発信による離職防止）</li> <li>・業務継続性確保（感染症時等の業務継続体制の強化）</li> <li>・ペーパーレス、業務プロセス標準化の促進</li> </ul>	
年度計画	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度周知、研修（管理職、一般職）</li> <li>・事績分析、実施要領改定（実施要件の見直し）</li> </ul>
	令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境整備と効率化ツール、システムの提供</li> </ul>
	令和10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員採用におけるテレワーク制度の周知</li> <li>・端末、回線、必要ライセンスの最適化</li> </ul>
	令和11年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BYOD（私物端末の業務利用）の可否検討</li> <li>・運用標準の明確化（ログ監視、持出しルール）</li> </ul>
	令和12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BYOD方針決定、一部試行</li> <li>・制度総点検と次期計画の策定</li> </ul>
数値目標	・実施部署率（全49部署）	
	令和7年度実績（見込）	実施部署率 33%（16部署）
	令和8年度	実施部署率 40%（20部署）
	令和12年度	実施部署率 80%（40部署）

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

番号	取組事項		担当
(3) - 2	庁内LAN無線化の検討、実証実験、導入		デジタル推進課、財産管理課
事業概要	庁舎内の執務空間に、安全性の高い無線ネットワーク（職員専用の強固な認証付きWi-Fi）を整備し、職員が持ち運べるノートPCなどの端末で業務を遂行できるネットワーク環境へ転換する。		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配線制約の解消、席替え、レイアウト変更の迅速化</li> <li>・会議、共同作業の機動性向上、災害時の柔軟な暫定執務環境構築</li> <li>・将来のフリーアドレス化、テレワーク運用との親和性向上</li> </ul>		
年度計画	令和8年度	（庁舎長寿命化工事に合わせて実施予定）	
	令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状調査、要件定義、基本設計</li> <li>・無線LAN監視、認証基盤の構築、運用開始</li> </ul>	
	令和10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁最適化（電波チューニング、省エネ運用）</li> </ul>	
	令和11年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁舎以外の施設への導入検討</li> </ul>	
	令和12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守コスト最適化</li> <li>・次期更新計画の策定</li> </ul>	
数値目標	・無線LAN利用端末比率（全800台）		
	令和7年度実績（見込）	利用端末比率	5%（40台）
	令和8年度	利用端末比率	50%（400台）
	令和12年度	利用端末比率	80%（640台）

※庁内LAN無線化、フリーアドレス化は、庁舎内のレイアウト見直し等も必要であることから、今後の庁舎長寿命化工事の計画も踏まえて検討を進めます。

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

### (4) フロントヤード改革の推進

番号	取組事項	担当
(4) - 1	申請書作成支援システムの拡充、バックヤード連携強化	デジタル推進課、総合窓口課、支所、出張所、各窓口業務所管部署 (健康づくり課ほか)
事業概要	各窓口業務において対面サービスの在り方を検討し、タブレット端末等のデジタル技術を活用して市民が申請書を手書きせずに手続を行えるよう整備する。また、作成された申請データ等を関係各課のバックヤードと連携させることで、待たないワンストップ窓口サービスへと転換する。	
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の申請書手書き負担を軽減、手続の簡素化、利便性向上</li> <li>・職員の窓口案内、窓口対応時間の軽減、誤字脱字チェック確認等の負担軽減</li> </ul>	
年度計画	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施可能な所管課選定、実証実施</li> <li>・対面サービス窓口の現状把握、改善案、見直し部分の検討</li> </ul>
	令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入可能窓口の拡充、効果検証</li> <li>・対応窓口の拡充、導入効果検証</li> </ul>
	令和10年度	
	令和11年度	
	令和12年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総括評価、導入効果確認</li> </ul>
数値目標	・申請書作成支援システム設置数	
	令和7年度実績（見込）	システム設置数 1件
	令和8年度	システム設置数 1件
	令和12年度	システム設置数 5件

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

番号	取組事項	担当
(4) - 2	キャッシュレス決済対応窓口の拡充	デジタル推進課、総合窓口課、支所、出張所
事業概要	キャッシュレス決済の利用状況を踏まえ、取扱窓口拡大の検討。	
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の利便性向上</li> <li>・現金收受や日計処理の負担軽減</li> </ul>	
年度計画	令和8年度	・新規取扱い窓口の検討、導入
	令和9年度	
	令和10年度	
	令和11年度	
	令和12年度	・総括評価、導入効果確認
数値目標	・キャッシュレス決済対応窓口数	
	令和7年度実績（見込）	対応窓口数 2か所
	令和8年度	対応窓口数 3か所
	令和12年度	対応窓口数 7か所

※フロントヤード改革は、庁舎内のレイアウト見直し等も必要な場合もあることから、今後の庁舎長寿命化工事の計画も踏まえて検討を進めていきます。

## 朝霞市DX推進実施計画【令和8年度】

### (5) 人材育成

番号	取組事項	担当
(5) - 1	デジタル人材の育成	デジタル推進課
事業概要	全職員がDXの必要性を理解し、デジタル技術を活用できる組織へと変革するため、職員の階層、役割に応じた体系的な人材育成を実施する。	
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタルリテラシーの向上による業務効率化</li> <li>・ 職員のキャリア形成の選択肢拡大、働きがい向上</li> <li>・ 市民ニーズに応じた柔軟なサービス設計</li> <li>・ 組織全体のDX推進の加速</li> </ul>	
年度計画	令和8年度	・ 職員研修、庁内相談会の実施
	令和9年度	・ 関連資格の取得奨励
	令和10年度	・ 職員提案制度、資格取得支援制度の導入
	令和11年度	・ デジタル庁、民間企業等への職員派遣
	令和12年度	・ デジタル人材認定制度の検討、実証
数値目標	・ DX推進に係る研修等への参加人数（延べ）	
	令和7年度実績（見込）	参加人数（延べ） 800人
	令和8年度	参加人数（延べ） 900人
	令和12年度	参加人数（延べ） 1,300人